

# enodraw ver.1.004.008 リリースノート

## enodraw本体分の画面表示 / 印刷の太字調整

Ver.1.004.007にて行ったPDFに出力するフォントの常時太字を修正したにもかかわらず、enodraw本体での画面表示や印刷出力に関しては太さの補正がされていなかった為、PDFリーダーにおける表示 / 印刷とイメージが相当違ってしまいました。表示 / 印刷イメージの一致は本ソフトの生命線ですので、今回enodraw本体分のフォント太さ補正を行いました。

同じデータを前のバージョンと新バージョンで印刷して見ると、新バージョンの方が若干フォントが薄くなっているはずです。（ただ、PDFリーダーで印刷した場合よりは少し太く感じますが。）

## Pentium未満のCPUで起動時にアプリケーションエラーとなる現象に対応

本ソフト内のプログラムにおいて、RDTSC というCPUのクロックカウントを読み出すアセンブラ命令を使用していた為、その命令の存在しないPentium未満のCPUで一般保護違反が発生していました。これは単に乱数を得る為に使用していたもので、今回別の方法に変更し対処しました。本ソフトの実行にはある程度のメモリ容量、リソース容量が必要なのでPentium未満のCPUで実用的かどうかは疑問ですが、門前払いする状況よりは確実に良くなったと思います。

- 以上 -